

# スマイル通信

令和元年 10月 9日発行 第43号

茹だるような蒸し暑さがあつという間に過ぎて行き、朝晩の肌寒さや多彩な虫の音から、令和最初の秋の訪れを感じられるようになってきた今日この頃です。

読書の秋やスポーツの秋、食欲の秋と様々ありますが、ご家族の皆様はどんな秋をお過ごしになられていますか？

ある職員と入居者様が「私は寝る秋や!」「そうね、私もそれを目指します!」という会話をしている、聞いていたその場の全員が大笑いしていました。

## 夏祭り



8月24日に夏祭りが行われました。生憎天気の方がすっきりとせず、室内での開催となりました。入居者の皆様は、魚釣りやボール入れのゲームをされたり、アツアツの焼きそばを食べたりとお祭りの気分を楽しみました。



最後は職員の手に乗せられ、大きな声援とアードバイスにより無事に割ることができ、大歓声が上がりました。皆様、時間を忘れ楽しく過ごされたようでした。



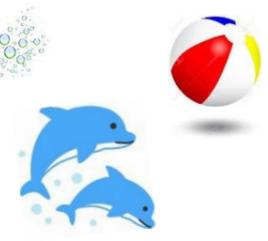
「別府音頭」や「やっつき」の曲が流れると「昔はよう踊りよった」と言って、リズムに合わせて手拍子をしたり、楽しそうに体を動かしていました。皆様が楽しみにされていたスイカ割りでは、皆様チャレンジするもなかなか割れず。

## 水族館観賞



敬老月間のドライブレクで、大分マリリンパレス水族館「うみたまご」へ行ってきました。普段食卓に並び見慣れた魚や、色鮮やかな珍しい魚、巨大な水槽で自由自在に泳ぐ大きな魚等を、入居者様同士は「あつや太刀魚やな」「あれは鮫や、入ったら食われてしまふー!」と会話をしながら、時間を忘れてゆつくりと眺められていました。

「可愛いねえ」と、水槽の中の魚以上に興味を持って話しかけられていました。結局その日は子供たちと一緒に館内を巡り歩くこととなり、入居者様にとって、とても楽しい一時となりました。



水族館に来るのが久しぶりの方も、初めての方も、普段は見せない生き活きたした表情を見せて下さり、ドライブレクは無事に終えることができました。

大きくてちょっと怖い見た目でしたが、ひょうきんな動作で笑わせてくれたセイウチや、華麗なチームワークで飛び上がるイルカ達のショーも大好評でした。イルカもそうですが、特にセイウチは見慣れていなかったためか、入居者様は驚いた様子で「まあ、なあにあれば?」「人が入ってるんや!」と新鮮な感想を述べて下さりました。

## 敬老会



9月16日祝日に敬老会を開催しました。会社の塚崎職員の楽しいトークから始まり、戸崎職員の得意分野である鉄道の車掌さん風進行により、鉄道唱歌など鉄道にまつわる歌を合唱。皆様の笑い声が響きました。

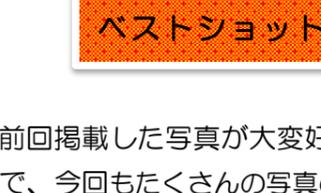
「もしも明日が晴れならば」の歌とダンス。多くは語れませんが、入居者の皆様からいただいた「がんばれ」の言葉が胸にしみました。

続いて「八代あきつほい」を芸名に活動を始めた藤田職員が舟唄を歌い自己紹介させていただきました。秋の唱歌を皆様と声をそろえて歌うことができ、感動いたしました。

戸崎、藤田両管理者による「もしも明日が晴れならば」の歌とダンス。多くは語れませんが、入居者の皆様からいただいた「がんばれ」の言葉が胸にしみました。なんとといっても、入居者の皆様がいちばんに喜んでいただけたのは、スペシャルゲストの登場です。昨年も来ていただきましたが、今年も「パプリカ」の歌に合わせて踊ってくれました。そして、「みなさん元気で長生きしてね」のメッセージカードを配って回り、涙をぼろぼろと流す方もいらっしゃいました。佐藤職員とお子様、ありがとうございました!

## ベストショット

前回掲載した写真が大変好評でしたので、今回もたくさんの写真の中から、選び抜いた一部をご紹介します。



行事食



8月24日に昼食時はそれぞれのユニットで稲荷寿司や焼き鳥、ところてんなどの祭りならではのメニューの行事食を提供させて頂きました。午後には1階ホールで焼きそばのいい香りのする中でわいわいとおしゃべりしながら好きな量で屋台の食べ物を楽しんでいただけました。お昼もたくさん食べたけど、これもいただけて良いの? 「おいしいよ」とのお言葉もいただきました。

9月16日の敬老の日はみなさんのお好きなちらし寿司、天ぷらをはじめ、季節を感じていただけるようにブドウと梨の生果をご提供いたしました。敬老会でもらったメッセージカードを見ながら、仮装した職員「馬子にも衣装」を眺めながら、食事を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

9月11日 市民講座へ参加してきました(藤田)

9月11日に別府市と別府市社会福祉協議会が開催する市民講座が、ピーコンプラザ国際会議室にて催されました。佐伯市や大分市、別府市でさまざまな活動をされている山内勇人医師を講師にお迎えし、お話を伺いました。認知症を含む精神疾患を持つ患者様と関わる中で「みんなが向き合って認め合い、支え合う社会」を大切に考える方を、ユーモアを交えて話される先生です。二百数十名の参加者が、笑顔で帰っていく姿を拝見しました。同じ階でケアバンクという介護用品を扱う業者様や、明治が販売しているメイバランスという栄養補助食品の展示や相談会も行われました。受付を担当させていただいたのですが、別府市の認知症サポーター養成講座や、災害ボランティア、市内の社会資源に関する案内のチラシや冊子を持ち帰る方が多くいらっしゃいました。市民一人ひとりが知識や意識をもつことも、時に備えることや、すぐにサポートできる方が増えることへの安心感を感じました。

行事食予定

- \* 10月23日に運動会を行います。秋の味覚の炊き込みご飯やエビフライ、卵焼きからあげ、ウインナー、鮭の塩焼きやなます、デザートにきんとんや柿を予定しています。
- \* 11月は日程未定ですが、行事食の提供を予定しています。
- \* 12月はクリスマス会の日に洋風メニューで予定しています。

行事予定

- 10月23日 運動会
- 10月中旬以降 インフルエンザ予防接種
- 毎月第2火曜日 音楽会
- 毎月第3土曜日 オレンジカフェ
- 毎月下旬水曜日 理美容サービス
- \* 入居者様のお誕生日のお祝いは、可能な限りお誕生日当日の午後を予定しています。



趣味の部屋(戸崎)

前号に引き続き、私の趣味についてお話させていただきまます。

元々私は鉄道が大好きで、物心がついた時から40年以上、鉄道と共に歩んできました。学生時代には友人から「電車の何が面白いの?」と言われることが多く、そんな時には決まって「じゃあ、車やバイクの何が楽しいの?」と言いつつ、友人たちを呆れさせていました。当時、鉄道好きの人間は少数派でしたから...

鉄道の中でも私は、国鉄やJRを主体に楽しんでおり、特に最近では、数を減らしている「国鉄型車輛」と言われている、国鉄時代から現役で活躍している車輛達を追いかけたいです。上の①⑩の写真は、私特に気に入っている車輛です。残念ながら②④⑥の車両は既に現役を退いており、レールの上を颯爽と走る姿を見ることが出来ません。

⑩の「特急あそび」はオランダ村特急でデビューし、その後ゆいゆいの森II世、シーポルト、ゆいDX(赤)、ゆいDX(黄)と、列車名、塗装、走行区間等を変えながら現在に至っています。

今度、皆様も「国鉄型車輛」に出会ったら、少しでもその車輛達の歴史にも触れてみてください。きっと奥の深さに驚かされるはずです。

掲示板

- ◎9月中旬、協力医の原嶋内科医院での健康診査は終了しました。
- ◎9月下旬には大分県内でインフルエンザが流行期に入りました。10月1日から、偕楽園では職員の手洗消毒を始めています。
- ◎10月から11月の間でインフルエンザの予防接種を行います。協力医に依頼する場合は予約票を準備しておりますので、ご家族の皆様には内容をご確認の上、記入をお願いいたします。
- ◎10月の面会時にマスク着用をお願いするようになります。ご家族・ご友人の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします。また、感染対策のため、11月より面会時間を9時~18時とさせていただきます。体調不良時のご面会はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- ◎10月より、介護報酬の見直しにより料金の変更となっております。同意書への記入ありがとうございます。

社会福祉法人亀鶴会



特別養護老人ホーム偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	老人短期入所施設偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	居宅介護支援事業所偕楽園 TEL:85-8561 FAX:22-5554
グループホーム偕楽園 TEL:22-5553 FAX:22-5554	ヘルパーステーション偕楽園 TEL:75-8816 FAX:22-5554	

スマイル通信に関しましてご意見等ございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。  
 〒874-0904 別府市南荘園町25組  
 グループホーム偕楽園  
 ☎22-5553 FAX:22-5554 担当:栗田 塚崎まで

